

取扱説明書

**RICHBIT EV SCOOTER**

折り畳み式電動スクーター

本製品を選んでいただき、ありがとうございます。この電動スクーターで楽しい時間をお過ごしください。

## 目次

|                     |    |
|---------------------|----|
| 1. 本体と付属品 .....     | 2  |
| 2. 機能一覧 .....       | 3  |
| 3. 組立 .....         | 4  |
| 4. 充電 .....         | 4  |
| 5. 運転方法 .....       | 4  |
| 6. 安全に関する注意事項 ..... | 5  |
| 7. 安全に関する推奨事項 ..... | 8  |
| 8. 折り畳みと輸送 .....    | 9  |
| 9. お手入れと保管方法 .....  | 9  |
| 10. パラメータ .....     | 11 |
| 11. 保証 .....        | 12 |

## 1. 本体と付属品

本体



付属品

---



ネジ x 4

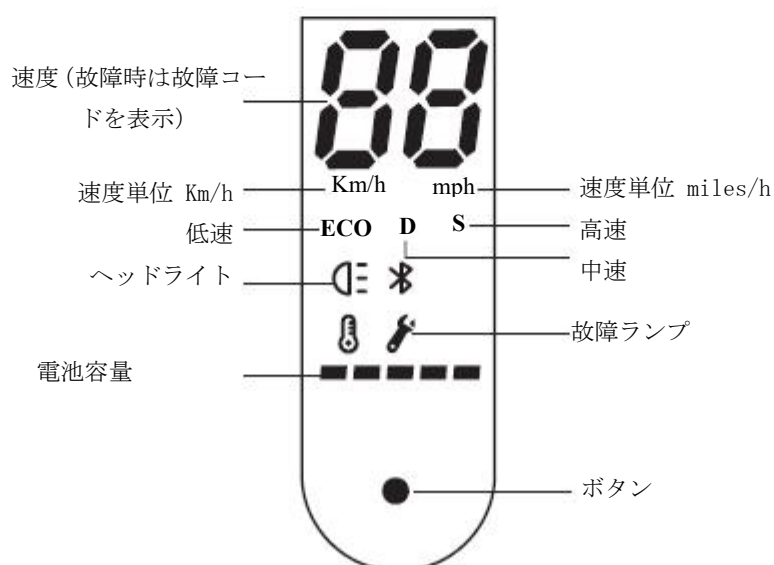
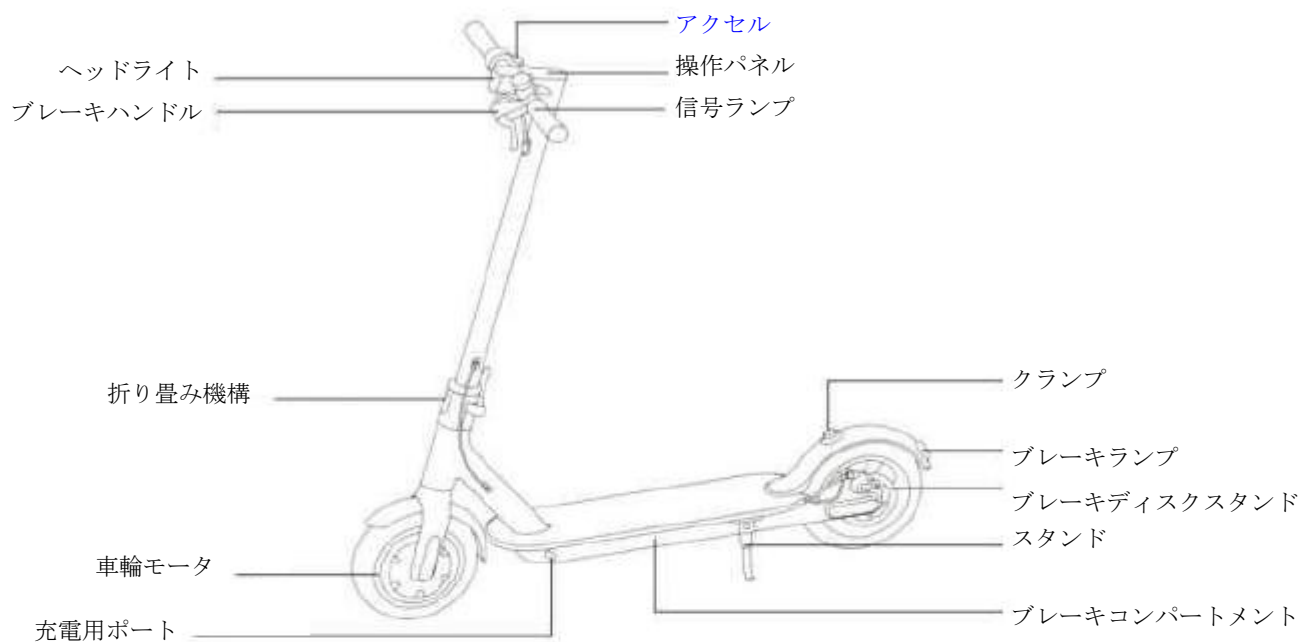


六角レンチ



充電用アダプター

## 2. 機能一覧



- 1) オン/オフ  
ボタンを短く押すと電源オン、長く押すと電源オフ。
- 2) 速度変更：（低速－中速－高速の3モード）  
ボタンを2回押して、モードを切り替えます。
- 3) ヘッドライト  
ボタンを押して、照明スイッチを操作します。
- 4) オートクルーズ設定  
6秒間一定速度をアクセルで継続すると、小さいブザーが鳴り、クルーズモードになっていることを示します。ブレーキやリセットでクルーズモードを終了することができます。

### 3. 組立

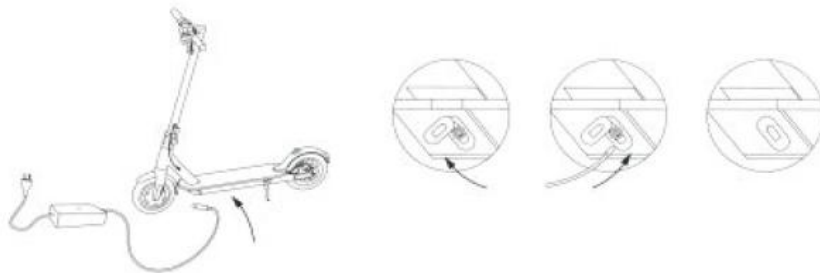
- 1). ステアリングロッドを固定し、パーキングブリッジを開けます。
- 2). ハンドルバーを垂直にセットします。



- 3). 梱包箱に入っている六角レンチを使って、ハンドルバーのネジを締めます。
- 4). 組み立て終了後、電源スイッチのテストします。



### 4. 充電

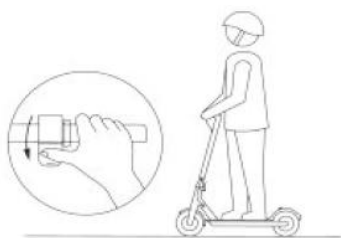


カバーを開ける 充電器を接続 カバーを閉じる

### 5. 運転方法

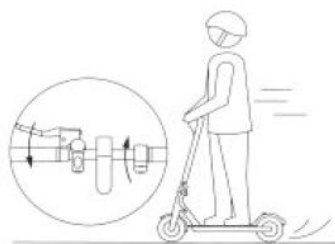
- 1) 電源を入れ、電池の LED ランプを確認します。
- 2). 片足でペダルを踏み、もう片方の足で地面を叩きます。



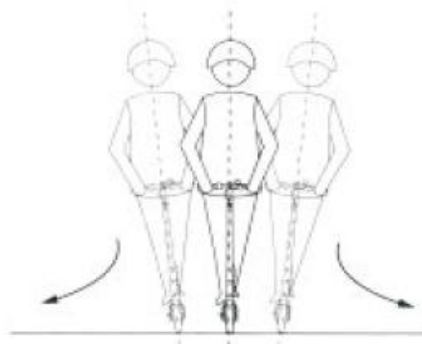


3). スクーターが動いている時にもう片方の足を踏み、加速ボタンを押します。(スクーターの速度が 5km/h を超えている時にのみ加速できます)。

4). 減速する時は加速ボタンを離します。緊急ブレーキをかける場合は、左のディスクブレーキをしっかりと押してください。



5). 左に曲がる時は体を少し左に傾け、右に曲がる時は体を少し右に傾けてください。そして、ゆっくりとハンドルを回します。



## 6. 安全に関する注意事項

雨天時の運転はお勧めできません。



悪路に対応するため、膝を少し曲げることをお勧めします。悪路を走行する場合は、低速 (5~10km/h) に保持してください。



部屋やエレベーターなどに入る時は、ドア枠でケガをしないように注意してください。

坂を下る時は加速しないでください。



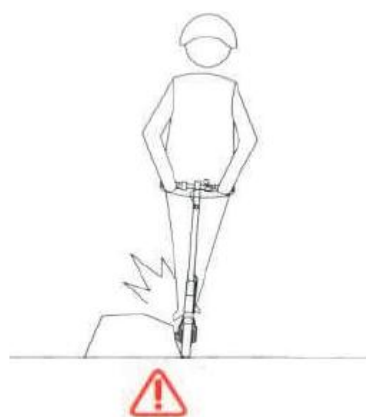
スクーターで歩行中は、スピードノブを押さないでください。



運転中は、道路上の様々な障害物を回避することをお勧めします。



バックパックなどの重いものをハンドルバーにぶら下げないでください。



運転中、片足を踏み台や地面に置くことは禁止されています。

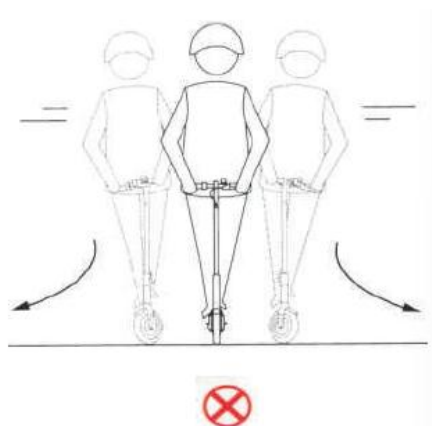


## 危険運転の防止

自動車専用道路の高速道路でスクーターをスクーターの車輪に置いたままにしたり、高速で走行することは禁止されています。



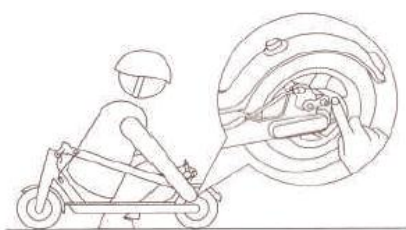
通行人の多い住宅地での急カーブは禁止されています。



水深 2cm を超える水たまりは走行禁止です。



 フェンダーの裏側を踏まないでください。



 ディスクブレーキに触れないでください。



 手を放したまま運転しないでください。





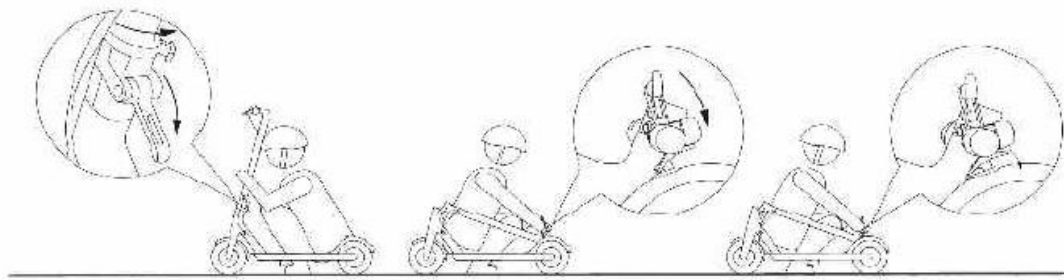
電動スクーターで階段を上ったり、降りたり、障害物を飛び越えたりしないでください。

## 7. 安全に関する推奨事項

- 1) 自分自身や他の人の安全のために、この取扱説明書の内容を必ず守ってください。
- 2) 公共の場所でスクーターに乗る場合は、安全のためにすべての推奨事項を遵守しなければならないことを理解してください。また、歩行者や車両の交通ルール違反による衝突の可能性もあることも忘れないでください。不適切な操作により、けがをする恐れもあります。他の乗り物と同様、電動スクーターも速度が上がれば上がるほど制動距離が長くなります。平坦な道では急ブレーキをかけるとスクーターが横滑りし、バランスを崩し、転倒する可能性があります。したがって、スクーターの移動中は、適切な速度を守り、歩行者や他の車両と安全な距離を保つように警戒する必要があります。慣れない地面で走行する時は、警戒を怠らず、適切な速度で走ってください。
- 3) スクーターに乗る時は、歩行者の権利を尊重してください。彼ら、特に子供のそばを通る時は、速度を落として怖がらせないように注意してください。歩行者と同じ方向に進む場合は、なるべく左側を通るようにしてください（右側通行国の場合）。反対方向に進む場合は、右側にくっついてスピードを落としてください。
- 4) 運転する際は、各国の道路交通規則と取扱説明書や安全に関する注意事項に記載されている規則を厳守してください。上記規則に違反した場合、経済的損失、人身事故、交通事故の発生、法的紛争、衝突、その他不愉快な事態が発生する可能性があります。当社は一切、直接または連帯の責任を負いません。
- 5) 人身事故を防ぐため、運転に不慣れな人に電動スクーターを貸さないでください。お友達にスクーターを貸す前に、少し時間をかけて練習してもらい、適切な安全装備を必ず着用することを教えてあげてください。
- 6) ご使用前に必ずスクーターの点検を行ってください。部品の破損、電池寿命の著しい低下、タイヤの空気漏れや過度の磨耗の兆候、旋回時の異音など、異常な症状に気づいたら、すぐに使用を中止し、不本意な運転はしないでください。

## 8. 折り畳みと運び

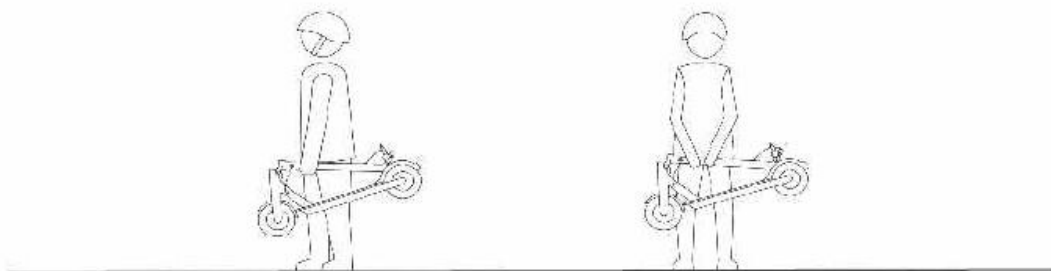
### 折り畳み



スクーターがオフになっていることを確認し、フロントポールを持ち、ロックレバーを緩め、ステアリングラックを下げます。水平位置にステアリングラックを追加し、後輪のフェンダーにある特殊リングにフックを通して固定します。スクーターを組み立てるには、フェンダーのフックからステアリングラックのロックを外し、垂直に持ち上げてレバーをロックしてください。

### 運び

折り畳んだスクーターを片手で移動させることができます。



## 9. お手入れと保管方法

### 電動スクーターの清掃と保管

電動スクーターのハウジングに汚れを見つけた場合は、湿らせた柔らかい布で車体を拭いてください。歯磨き粉と歯ブラシでスクーターの汚れを落とし、湿った布できれいに拭き取ることができます。プラスチック製の部品に傷がついている場合は、サンドペーパーなどの研磨材で磨いてください。

**警告：**スクーター本体に重大な損傷を与え、内部要素の構造を破壊する可能性がありますので、アルコール、ガソリン、灯油、その他の腐食性の溶液、揮発性の化学溶剤は、車両の清掃に使用しないでください。水の強い圧力の下で電動スクーターを洗浄しないでください、スクーターがオフの状態であることを確認してください。また、車両の充電後、プラグを充電用コネクタに差し込み戻す必要があります。そうしないと、感電したり、プラグの穴に落ちた水が原因で、深刻な水ダメージを引き起こす可能性があります。

スクーターを使用しない場合は、乾燥した涼しい場所に保管し、本体を長時間路上に放置しないでください。日光の当たる場所や極端に高温・低温の場所に放置すると、電動スクーターの外装や車輪が急速に劣化したり、電池の寿命が短くなったりする可能性があります。

## 電動スクーターの電池のメンテナンス

- 1) 危険を避けるために、他社製の電池は使用しないでください。
- 2) 感電を防ぐため、電池を開いたり分解したりしないでください。電池が故障したり、使用者がけがをしたりする恐れがありますので、短絡の発生を防ぐために、金属物との接触は避けてください。
- 3) 事故や火災の発生を防ぐため、本機に付属の AC アダプターを使用することをお勧めします。
- 4) 使用済み電池や蓄電池の不適切な廃棄は、深刻な環境汚染の原因となりますので、電池の廃棄は地域の法律に従って行ってください。電池は生ゴミと一緒に捨てないでください。一緒に環境を守りましょう！
- 5) 使用寿命を長くするために、本機を使用終わるたびに、電池を充電してください。

電池が劣化したり、過熱したり、発火したりする可能性がありますので、スクーターの電池を 50℃以上または-20℃の部屋で保管しないでください（例えば、夏の暑い太陽の下に電動スクーターなどのバッテリーを車内に放置しないでください）、電池を火のそばに置かないでください。

30 日以内にスクーターが使用されない場合は、乾燥した場所に本機を保管してください。60 日ごとに充電しないと保証サービスの対象外となる故障が発生する可能性があります。

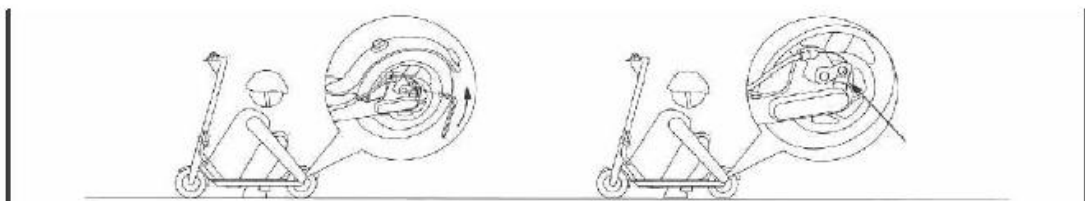
電池の寿命を延ばすために、本機の完全放電を避けてください。通常の室温で使用する場合、バッテリーはスクーターがより長くの距離を走行することをサポートすることができ、その性能も向上します。しかし、0℃以下でスクーターを使用すると、車両性能と透過率が低下します。

-20℃でのスクーターの走行距離は、通常状態の半分よりも短いです。温度が上がれば、スクーターの走行距離も伸びます。

注意：フル充電したスクーターの待機時間は約 120～180 日です。電池にはスマートチップが搭載されており、充放電の情報が保存されています。長時間電池を充電しないと、電池の二度とスクーターに充電できないような重大な故障の原因となります。このような故障は、無償保証サービスの対象外です。（注意：短絡による感電や重傷の恐れがありますので、権限のない人が自ら装置を分解しないでください。）

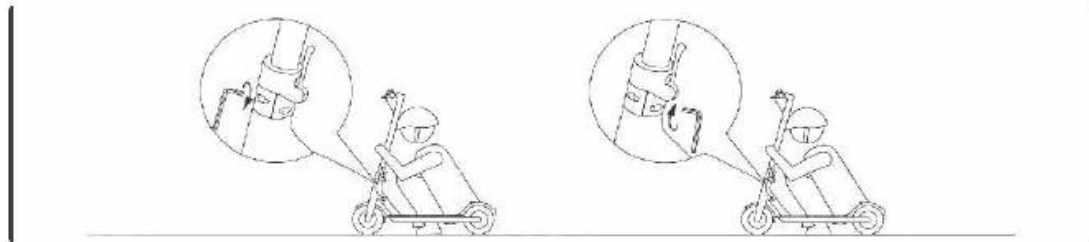
## ブレーキディスクの調整

ブレーキが非常にきつい場合は、M5 六角レンチを使用して、ブレーキディスクテンショナープールのネジを反時計回りに回し、テールブレーキケーブルの長さを少し短くしてから、テンショナープールのネジを締め付けてください。ブレーキが非常に緩んでいる場合は、テンションプールのネジを緩めて、ブレーキケーブルを引っ張り、テールの長さを少し長くしてください。テンションプールのネジを締めます。



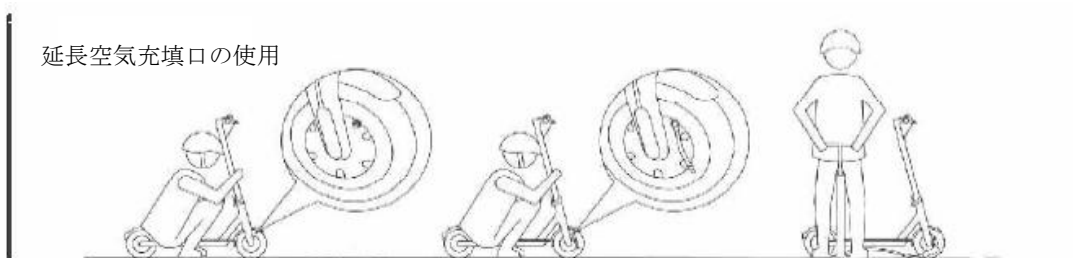
## ハンドルバーの調整

ステアリングラックのスタッフィング :M5 六角レンチを使用して、折り畳み機構付近の 2 本のネジを締めます。



## 接続パイプを使って車輪に空気を入れます

スクーターの後輪の空気がなくなったら、接続チューブを車輪コネクタに接続し、空気を入れます。まず、ピンのキャップを取り外し、フィッティングを締め、車輪に空気を入れ始めます。



## 10. パラメータ

| 操作パラメーター | 名称                       | プロ版       |
|----------|--------------------------|-----------|
| 寸法       | 長さ x 幅 x 高さ [1] (Cm)     | 106x42x48 |
|          | 折り畳んだ後: 長さ x 幅 x 高さ (Cm) | 106x42x48 |
| 重量       | 総重量 (Kg)                 | 12.5      |
| 条件       | 最大荷重 (Kg)                | 100       |
|          | 高さ (Cm)                  | 120-200   |
| 主要パラメータ  | 最大速度 (Km/h)              | 25        |
|          | 最大傾斜角 (°)                | 14        |
|          | 動作温度範囲 (°C)              | -10~40    |
|          | 保管温度 (°C)                | -20~45    |
|          | 防水レベル                    | IP54      |
| 電池パラメータ  | 定格電圧 (VDC)               | 36B       |
|          | 充電最大電圧 (VDC)             | 42B       |

|              |                      |                                           |
|--------------|----------------------|-------------------------------------------|
|              | 定格電力 (Wh)            | 280                                       |
|              | スマートバッテリーマネージメントシステム | 圧力、電圧不足、短路、自動スリープ／自動ウェイクアップ機能、過熱防止機能、電池制御 |
| モータパラメータ     | 定格電力 (W)             | 250                                       |
|              | 最大電力 (W)             | 500                                       |
| 電源アダプタのパラメータ | 定格電力 (W)             | 71                                        |
|              | 定格入力電圧 (VAC)         | 100-240B                                  |
|              | 定格出力電圧 (VDC)         | 42V                                       |
|              | 定格電流 (A)             | 1.7                                       |
|              | 認証                   | CE、RoHs、PSE                               |
|              | 充電時間 (h)             | Est. 5                                    |

## 11. 保証

保証サービスは、消費者の権利に関する法律及び製品の品質に関する法律に従って実施されます。保証サービスの内容は以下の通りです：

**I. 推奨事項：** デバイスの安全な輸送のために梱包材を使用してください。商品の受領後 15 日以内に、元の梱包材を保管することをお勧めします。

### II. 保証期間

| 名称   | 保証メンテナンスに関する情報        | 期間 |
|------|-----------------------|----|
| 主要部品 | ハブモーター、コントローラ、車体フレーム等 | 半年 |

注意：タイヤやブレーキワイヤーなどの消耗部品は保証対象外です。

### III. 保証対象外規定

- 許可されたメンテナンス、誤用、衝突、過失、乱用、摂取、事故。製品以外の付属品の不適切な使用、または修正されたラベル、偽造防止マークを破くこと。
- 保証期間が終了しています。
- 不可抗力により発生した損害。
- エコライダーサービスセンターの故障一覧に該当しない故障。
- 故障一覧に記載されていて、人為的要因に関連して正常な動作を妨害するデバイスまたはその部品の故障。
- 人為的要因に関連して発生した故障（商品の通常の使用によって生じた過度の湿潤装置、穿刺、落下、傷、外装の損傷を含みますが、これらに限定されません）。
- 本製品を商業目的で使用する場合、全ての保証条件は維持されません。

#### IV. 故障一覧

| 故障名   |              |                                                                                                                                                                                                             |
|-------|--------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 故障コード | 意味           | 解決策                                                                                                                                                                                                         |
| E1    | 通信故障         | コントローラーとメーターの通信問題で、コントローラー、メーター、配線を検査し、不具合パーツを交換する                                                                                                                                                          |
| E2    | モータ HALL 線故障 | コントローラーとモータが接続されている HALL 線に緩みや脱線がないかどうかを確認し、接続に問題がない場合、直接配線やモータを交換する                                                                                                                                        |
| E3    | 過熱保護         | 坂を登り続けると、各種電気システムの温度が 80 度を超えた場合、エラーが出て、休憩すると正常に戻る                                                                                                                                                          |
| E4    | コントローラ故障     | コントローラの不具合で、直接コントローラを交換する                                                                                                                                                                                   |
| E7    | アクセル故障       | コントローラーとメーターが接続されている線に緩みや脱線がないかどうかを確認し、接続に問題がない場合、直接アクセルを交換する                                                                                                                                               |
| E8    | オーバフロー保護     | コントローラの過電流保護は、温度が高すぎると E 8 も現れ、モータ線が短絡すると E 8 も現れ、E 8 が現れると、再起動して見ても E 8 が出るかどうか、もしまだでるなら、この時点で車を押してみてモータが回ることができるかどうかを見て、もしロックされている場合、モータとコントローラが破損している可能性があり、もし回すことができれば、温度が高すぎる可能性があり、数分待ってから起動してみてください。 |